

# 生活科概論

科目ナンバリング ESS-207  
選択 2単位

中山 京子

## 1. 授業の概要(ねらい)

小学校入門期である低学年では、自分のまわりの人々や組織などの社会に気づき、また季節の移り変わりや自然環境の変化、人々の生活の変化などに気づき、気づいたことを表現する力を身に付ける時期である。また仲間と協同して活動に取り組み、学校での自己実現をはかる経験を十分に味わわせたい時期である。

そこで本科目「生活科概論」では、小学校低学年に設定された生活科という教科について、その成立の歴史、目標、学習活動事例を考察することを通して、低学年の子どもの学びについてディスカッションを通して考える。

## 2. 授業の到達目標

授業を通して以下の目標の達成をめざします。

- ・生活科の創設の過程と生活科のねらいを理解し、説明することができる。
- ・生活科の目標、学習内容を理解し、説明することができる。
- ・低学年の体験的な学習事例について考察する。
- ・生活科について、目標、内容、特色について説明できる。

## 3. 成績評価の方法および基準

授業ごとの小課題60%、期末課題レポート40%

## 4. 教科書・参考文献

教科書

文部科学省編 『小学校学習指導要領解説―生活編―』 日本文教出版  
帝京大学初等教育研究会 『小学校教師の専門性育成』2020, 現代図書

参考文献

田村学 『新学習指導要領の展開』 明治図書

## 5. 準備学習の内容

テキストを効果的に使用して予習復習に努める。(例: スタートカリキュラムについてレポートにまとめる等)

## 6. その他履修上の注意事項

## 7. 授業内容

- |        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 【第1回】  | イントロダクション(本科目について、課題提出の注意事項など) |
| 【第2回】  | 生活科の歴史的背景と意義1                  |
| 【第3回】  | 生活科の歴史的背景と意義2                  |
| 【第4回】  | 生活科の目標                         |
| 【第5回】  | 教科としての体系性を再構築した学年の目標           |
| 【第6回】  | 学校、家庭及び地域の生活に関する内容             |
| 【第7回】  | 身近な人々、社会及び自然と関わる活動に関する内容       |
| 【第8回】  | 自分自身の生活や成長に関する内容               |
| 【第9回】  | 指導計画の作成(1)2年間を見通す/単元計画/他教科との関連 |
| 【第10回】 | 指導計画の作成(2)スタートカリキュラム/道徳教育との関連  |
| 【第11回】 | 生活科学習活動の工夫                     |
| 【第12回】 | 生活科の評価はどうしたらいいか                |
| 【第13回】 | 生活科の授業プラン(1)                   |
| 【第14回】 | 生活科の授業プラン(2)                   |
| 【第15回】 | ふりかえり                          |